

① 礼拝説教に関係した短いお話し ・ルツ記

【みことばを真っ直ぐに信じ、従っていこう！！】

マタイの福音書の最初には、救い主イエスさまが誕生するまでの系図がのっています。イスラエルの人たちにとって、系図はとっても大切なものでした。そして、基本は、イスラエル人の代表的な男の人の名前だけがのせられました。しかし、特別な人として女性の人の名前もでてきます。その中に、ルツさんという人がでてきます。ルツさんは、実はもともとは外国の女性だったのです。どうして、その人の名前がのようになったのでしょうか。



ある時、イスラエルにききん(雨がふらず、食べ物がとれなくなってしまうこと)がありました。そこで、エリメレクさんと、その妻ナオミさんは、モアブという外国に、にげていくことにしました。しかし、そのモアブというところにいる間に、エリメレクさんは死んでしまいました。そこで、2人の息子は、それぞれ結婚しました。その女性の一人がルツさんでした。しかし、しばらくすると、2人の息子とも死んでしまいました。昔は、女性が働けるところは、ほとんどありませんでした。ですから、夫や、息子が死んでしまうと、女の方は生きていくのは大変な事でした。そこで、ナオミさんは、若い2人のお嫁さんに迷惑をかけてはいけないのと、その頃は、イスラエルでは外国人は仲間はずれにされる事があったので、2人と分かれてイスラエルの国に帰っていくことにしました。

1人のお嫁さんは、涙をながしながら、別れていきました。しかし、ルツさんは、「わたしは、どんなにツライ事があっても最後までナオミさんについていきます。」「ナオミさんの仲間は、私の仲間、ナオミさんの信じる神さまを私も信じます」と言いました。

ルツさんは、もしかしたら仲間はずれにされるかもしれない、もしかしたら、ごはんが食べられないかもしれない、そんな不安もあったかもしれませんが。

しかし、本当の神さまを信じ、お母さんの事をどこまでも支えて行こうと決心したのでした。

神さまは、このようなルツさんをとっても喜ばれ、祝福されました。この後、ルツさんはボアズさんというとても素敵な人と出会い、結婚しました。

そして、どんな苦しいことがあっても、本当の神さまを信じ、家族を大切にしている素晴らしい人として、特別に聖書に名前がのこっているのです。

私たちも、本当の神さまをまっすぐに信じ、家族を大切にしたい人になりましょう。

②聖書の言葉を2回告白しよう。

あなたの民は私の民、あなたの神は私の神です。

ルツ1の16

③チャレンジ

ア)あなたは、本当の神さまを信じ従って行く為に、又、家族を大切に
する為に、どのようにしていきたいですか。
